

じょうけん
自然条件と人々の暮らし① (教科書 28~45 ページ)

氏名()

①教科書(28~31 ページなど)や地図帳を見て、あたたかい地域と寒い地域、標高の高い地域と低い地域では、人々の暮らしや産業がどのようにちがうか、考えてみましょう。

	人々の暮らし	産業
あたたかい 沖縄県		
寒い北海道		

	人々の暮らし	産業
標高の高い のべやまはら 野辺山原 みなみまき (南牧村)		
標高の低い さわら 佐原北部 かとり (香取市)		

②あたたかい気候の沖縄ではどうして観光がさかんになったのでしょうか。教科書 32・33 ページを読み、自然・文化・行事それぞれの理由を答えましょう。

自然	
文化	
行事	

③観光がさかんになった沖縄では、どのような問題が起こっていますか。

自然条件と人々の暮らし② (教科書 28~45 ページ)

氏名()

- ①あたたかい沖縄県ではどのような産業がさかんでしょうか。教科書 34・35 ページを読みながら、答えましょう。

農 業	
漁 業	

- ②沖縄の農業で心配なことは何でしょうか。

- ③沖縄県の人々は、暑さや台風などにそなえて、どのようなことをしているでしょうか。教科書 36・37 ページを読みながら、答えましょう。

農 業	
人 々 の く ら し	

- ④沖縄県にある広い軍用地について答えましょう。

○沖縄県は80年ほど前に戦争によって大きな被害を受けた。戦争が終わると、
沖縄県は に占領された。その後日本に返されたが、

今でも県内には の広い軍用地が残っている。

- ⑤学習した感想を書きましょう。

自然条件と人々の暮らし③ (教科書 28~45 ページ)

氏名()

①高地にある野辺山原ではどのような産業がさかんでしょうか。教科書 38~44 ページを読みながら、答えましょう。

農業	
酪農	
観光	

②野辺山原の人々は、高地の自然条件の中でくらすために、どのようなことをしてきたのだろう。教科書 43・44 ページを読みながら、答えましょう。

③沖縄県と野辺山原の二つの地域に共通していることは何でしょうか。「自然条件」という言葉を入れてまとめましょう。